

6月議会
が開会

定額減税補足給付金事業 (不足額給付) 全会一致で採択

民主
戸田

No.1891
2025年6月8日
発行
日本共産党
戸田市委員会
048-443-8332



市議員団ホームページ
QRコード
※市議員団HPは現在
更新準備中です

5月29日、6月議会が開会し6月19日までの22日間おこなわれます。本会議開会日に先議案件として「定額減税補足給付金(不足額給付)事業」が、総務・健康福祉常任委員会の委員会審査を経て、本会議場で全会一致で採択されました。事業の概要は以下の通りです。

【制度概要】

定額減税補足給付金は、2024(令和6)年分所得確定後に支給するところ、できるだけ早期に給付するという国の方針に基づき、2023(令和5)年分所得等を基に推計額を算定し、昨年度中に「当初調整給付」として支給した。

- 「不足額給付」として、その差額を支給する。
- 【対象者】
- 1 本来給付すべき所得額と当初調整給付の間で差額が生じた者
 - ア. 2024年(令和6)年中に子どもが生まれた
 - イ. 2024年度(令和6年度)新入社員等
 - ウ. 2024年中に退職・休職・転職をした
 - エ. 2024年度個人住民税(2023年所得)の修正申告をした
 - 2 本人および扶養親族等として定額減税対象者であり、かつ低所得世帯向け給付の対象世帯の世帯主・世帯員にも該当しなかった者
 - ア. 事業専従者
 - イ. 合計所得金額48万円超の方

注 アもイも定められた支給要件を満たす者のみ

【対象者への支給通知の送付・周知】

●「対象者①」の方には、今年7月に対象者へ振込通知(お知らせ方式)をおこない、昨年度の調整給付対象者は同月中に、原則手続き不要で振込。

●「対象者②」の方は、申請が必要なため、その

周知に努めていく。

【今後のスケジュール(予定)】

- 1 6月中旬、コールセンター窓口(電話受付)、相談窓口(戸田市役所内)に開設
- 2 7月中旬、対象者へ確認書郵送
- 3 7月下旬、給付金振込(初回分)
- 4 9月30日、申請受付

終了

※戸田市生活支援課のホームページに、新着情報(2025年4月8日)として制度概要を掲載中(情報は、こちらのホームページで随時更新)。戸田市広報6月号にも概要掲載予定。

【問合せ先】

戸田市市役所・生活支援課

(代表) 048(441)1800
(内線) 238

6月議会

一般質問日・質問順決まる

5月29日の議会開会後に開かれた議会運営委員会で、日本共産党戸田市議員3人を含む一般質問通告者21人の質問日と順番が以下の一覧表のとおりに決定しました。

一般質問は、午前10時から実施され、市役所8階の傍聴席での傍聴が可能です。また、議場で実施される一般質問等は、戸田市議会ホームページの議会インターネット中継と録画配信でも見る事ができます。

●一般質問(日程・順番)

6月10日(火)

- ①細田 昌考
- ②宮内そうこ
- ③河合ゆうすけ
- ④佐藤 太信
- ⑤小山 大輔
- ⑥三輪なお子

6月12日(木)

- ①小沼さゆり
- ②古屋としみつ
- ③石川 清明
- ④三浦のぶお
- ⑤むとう葉子

6月11日(水)

- ①辺見 智子
- ②野澤 茂雅
- ③花井あきこ
- ④遠藤 英樹
- ⑤そごう拓也
- ⑥竹内 正明

6月13日(金)

- ①本田 哲
- ②小金沢 優
- ③酒井いくろう
- ④矢澤 青河

6月議会

請願・陳情 の紹介

6月議会で新たに受理した陳情と継続審査となっている請願・陳情は下記の通りです。表記の常任委員会
で審査をおこないます。

【新たに受理した陳情】

「小学生全学年に年1回以

上の自転車交通規則講習実践を請い願う陳情」
陳情者 市内在住者
委員会 文教・建設常任委員会

【継続審査となっている請願・陳情】
「日本政府に核兵器禁止条約への参加・署名・批准を
するよう意見書の提出を求
める請願」

請願者 とだ9条の会

委員会 総務常任委員会
「市民と共に『いじめ』『自殺』『児童虐待』『犯罪』等
を減らす取り組みについて
の陳情」

陳情者 都内在住者

委員会 総務常任委員会

「安全・安心な医療・介護
の実現のための人員増と処
遇改善を求める」意見書を
国に提出することを求める
陳情

陳情者 埼玉県民主医療機

関労働組合
委員会 健康福祉常任委員
会

※6月議会の常任委員会
は、6月9日（金）午前
10時からの開催予定と
なっています。委員会傍
聴を希望される方は、委
員会開催当日、委員会開
催前に戸田市役所6階
議会事務局で傍聴手続
きをお願いします。

の減税期間について、「多
くの政党は1年間限り。今
の国民のくらしは今年だけ
助けてくれれば良いとい
うものではない。元の税率に
戻ったら買い控えなどが起
るなど経済効果も上がらな
い」③財源問題、「日本共
産党は、大企業・富裕層へ
の優遇税制を正して消費
税の財源を確保すること
を訴えている。年収1億を
超えると納める税金が極端
に減るといふ優遇税制を正
そうと主張している。法人
税率の負担率をみると大企
業より中小企業の負担の方
が重くなっている。体力の
ある大企業が中小零細企業
よりも税金を負担していな
い、ここもしっかりと正し
ていきたい」と訴えました。
さらに伊藤氏は、他の政党
が財源は赤字国債（借金）
を増やせば良いと言ってい
ることに對し、「いくらで
も借金を増やしても良いと
いうのは無責任な議論。こ
の道に進んだら日本は破滅
する」と述べました。

政治変える共産党の躍進

「コメ問題」についても
大事な点が2点あるとし、

①米の生産量・供給量が足
りていないといことを政府
が認めること。減反政策、
輸入米だより、自給見積も
りがギリギリだった去年、
米が足りなくなつた。米の
生産量を思い切つて増やす
政策に転換変えていくこ
と。②生産者米価を安定さ
せ、農業をやり続けられる
政策をとることで解決して
いきたいと述べました。

国会内の問題にもふれ、

「去年の総選挙で、自公を
過半数割れに追い込んだ
が、政治の本身は一ミリも
動いていない。企業献金禁
止の『き』の字も出てこな
い。与党提案の予算も、維
新の会や国民民主が協力し
政権を助けすなりと通つ
てしまった」と述べ、「与
党の議席が減るだけでは、
政治の本身は動かない」と
強調、「日本共産党が躍進
しないと政治の本身は動い
ていかない」と訴えました。

消費減税が一番の物価高騰対策！ 5%減税で手取り 12万円増



岳さん再選へ！困む集い

1日、日本共産党戸田
地区委員会は蔵市民会館で
伊藤岳参議院議員を招き
「岳さんに何でも聞いてみ
よう」と題して再選をめざ
す集いを開きました。集い
には96人が参加しました。

将来的な消費税廃止へ

伊藤氏は、「この夏の選
挙は、長引く物価高騰、ト
ランプ関税の影響のもと
で、どう国民のくらしを
救っていくかというのが
一番の争点である」と述
べ、日本共産党は消費税減
税こそ一番の物価高騰対策
であると訴えていることを
紹介。そして「すべての消

費税、すべての商品を消費
税5%に減税していく。減
税したのは10%に戻さず
0%に近づけていき、将来
的には消費税を廃止してい
くことを提案している」と
訴え、4人家族平均世帯で、
年間12万円も手取りが増え
ることになると紹介しまし
た。また、日本共産党と他
党の消費税減税政策にふ
れ、3つの違いがあると強
調。①何を消費税減税の対
象とするか、「他の政党は
食料品だけの0%減税。こ
れでは4人世帯で年間5万
円（月5千円）ぐらいの減
税にしかならず、物価高騰
対策にならない」②消費税

費税、すべての商品を消費
税5%に減税していく。減
税したのは10%に戻さず
0%に近づけていき、将来
的には消費税を廃止してい
くことを提案している」と
訴え、4人家族平均世帯で、
年間12万円も手取りが増え
ることになると紹介しまし
た。また、日本共産党と他
党の消費税減税政策にふ
れ、3つの違いがあると強
調。①何を消費税減税の対
象とするか、「他の政党は
食料品だけの0%減税。こ
れでは4人世帯で年間5万
円（月5千円）ぐらいの減
税にしかならず、物価高騰
対策にならない」②消費税